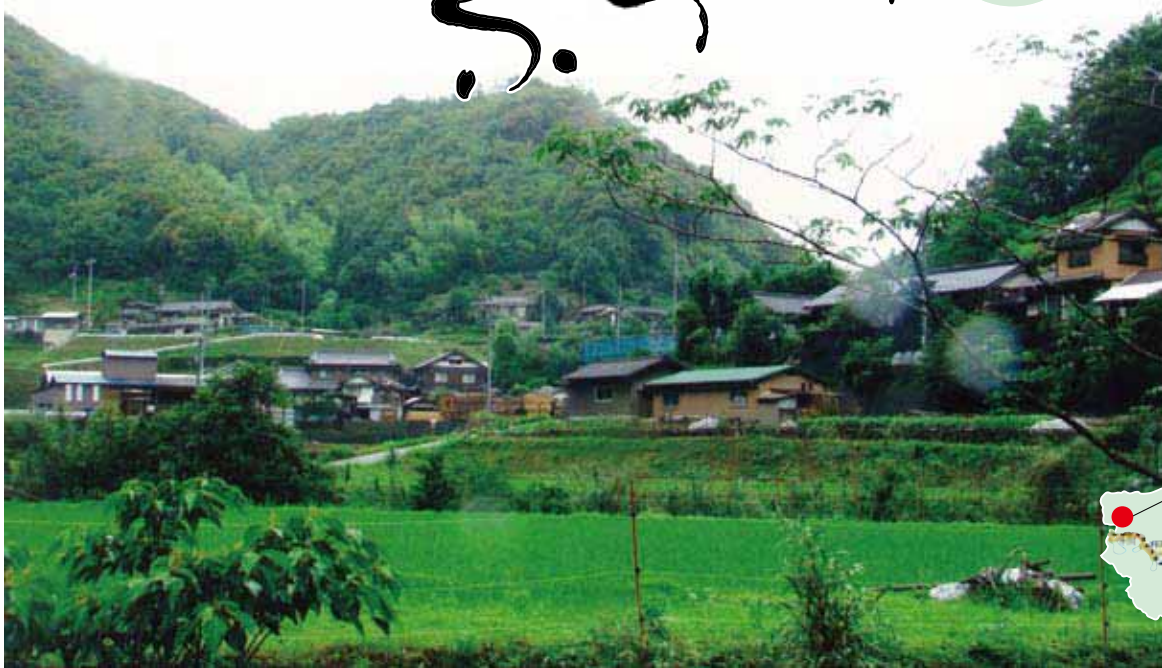


四万十町

ぶら〜り

散策

戸川



国道381号から県道十和吉野線へ、さらに長沢川沿いに町道を進むと戸川はある。谷沿いに開かれた集落で、石垣の美しい里。田んぼは基盤整備工事が完了して、十和錦やヒノヒカリが緑を一層濃くしている。基盤整備は「重機を入れる所はほとんどした。率にしたら100%近くになる」とのこと。傾斜地の工事では、どうしても法面が長くなる。でもこの法面は草刈機一竿分で小段が設けられており、草刈り作業の時の足場が確保されている。「ここも猪が出るんだ」ほ場の廻りは電柵で囲んである。



飛びかかりそうな狛犬

鳥居が2つ横に並んでいる。鳥居の額には「黄幡神社」と、もう一方の鳥居には「日吉神社」と書かれており、聞けば日吉神社が引越してきた合祀されているとのこと。昔は小山の廻りをまわって参拝していたが、今はその小山は全く車で乗りつけられる。社の彫物には目を見張る。鶴と亀、鷹に虎に獅子、鯉の滝登りと縁起めでたい翁と嫗。破風板は二重で下方が唐破風、その上に目をむいた鬼。瓦も特別誂えで、黄の字入り。狛犬は背を丸め、毛を逆立たせ今にも飛びかからんと身構えている。黄幡という名の由来が気になり村史を見るに、鎮座地は黄幡とあり、一方国策として昭和10年から始まった満州開拓農業移民に、ここ戸川からも昭和20年に22団員が移住している。その入植地が黄幡とある。とにかく一見の価値がある神社だ。神祭には全戸参加するまとまりのある戸川。7月の暑は長沢川の風に涼を求めてみませんか。



石積み の 妙

町のうごき

5月31日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	9,197	- 18	男 4	20	15	17
女	10,305	0	女 6	13	25	18
計	19,502	- 18	計 10	33	40	35
世帯数	8,805	- 4	5月中の届出)			

四万十川の水質状況

	適正值 (mg/L)	5月15日
リン酸	5.0	測定値以下
硝酸	0.5	測定値以下
アンモニウム	5.0	測定値以下
アニオン活性剤	1.0	0.150
化学的酸素消費量	10.0	10.870

四万十町ホームページアドレス <http://www.town.shimanto.lg.jp/>

広報『四万十町通信』はホームページでも、ご覧いただけます。(pdfファイル)

調査：大正(吾川)
資料：四万十高校自然環境部